

～ ロジカル・シンキング研修 ～

対 象	全階層・全職種
目 的	ロジカルシンキングを仕事で使うためには、MECEの概念を正確に（現実的に）理解することと、MECEに見えるように組み立てる技を習得することが重要です。資料やプレゼンが一気にロジカルになる方法を伝授します。
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学者が必要とする論理と、ビジネスパーソンが必要な論理（現実の複雑な状況を把握し、問題解決策を導くための論理）の違いを理解できる研修です。 ・ 思考するだけでなく、ロジカルに話し、資料をロジカルに構成し、強い説得力を持つようにするための技術をお伝えします。

【プログラム例】

10:00	オープニング	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の目的、進め方など ・ 「論理的に考える」ことの目的と、その効果について。
10:20	1. ロジカルとは？	<ul style="list-style-type: none"> ・ ロジックツリー（論理構造）を作る ・ So Why, Why So（因果関係を確かめる） ・ MECEとMECEの限界を理解する（ミニテスト→解答と解説）
11:10	2. フレームを使う	フレームを使って、MECEにする方法。 （ミニテスト→解答と解説）
12:00	昼食	
13:00	3. ロジカルに考える際の注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ あいまいな言葉を使わない。 ・ 言葉や状況を分解してみる。 ・ 目的や前提を変更してみる。 （ミニテスト→解答と解説）
13:30	4. 総合演習（初級）	「論理的におかしい部分を指摘」「素材を論理的に組み立て直す」計5問の問題に取り組みます。
14:20	5. 総合演習（中級）	多層構造、余計な情報が入って複雑化したものなどやや難易度が高い問題、5問に取り組みます。
15:20	休憩	
15:30	6. 論理的コミュニケーション	論理的に話す方法 SDS法、PREP法、エレベーター・トーク 空-雨-傘 相手の話の論理的ほころびについて、質問する。 （ミニテスト→グループ討議→解答と解説）
16:40	まとめ	講師からの講評（17:00 終了予定）